

教育福島

～読んで役に立ち、

見て楽しい広報誌～

'89 1月号 VOL 136



県知事 新年のごあいさつ	佐藤 栄佐久	6
県教育長 年頭のごあいさつ	佐藤 昌志	7

特集	「1」昭和63年度教職員研究論文募集の概要と特選論文紹介	8
	「2」養護学校教育義務制施行10周年記念事業論文応募・最優秀論文紹介	34
	「3」自然体験活動、フロンティア・アドベンチャー事業	38

随 想 25～32

小野田元子	平山 誠	小川 共和
鈴木 常武	佐川 善雄	高野 千恵
川村 俱義	齋藤 雪子	只野 葆泰
本間 洋子	遠藤 隆	

「教育福島」発行のお知らせ

ずいそう

グラフィア

「新年を迎えて」

- ・教育庁仕事始
- ・美術館への年賀状展
- ・冬に鍛える

「文化の窓」

- ・福島の実業家たち・Ⅱ展

教育センターから	現職研修の活性化と質的充実をめざして	46
生涯教育インフォメーション	高等学校開放講座	48
教育事務所だより	南会津教育事務所	50
レポート～学校から～	針生小学校・下郷中学校・館岩村教育委員会・田島高等学校	51
教育ひとロメモ	年次休暇の繰越し使用	52
博物館ノート	板碑の丘	53
ふるさと探訪	お樹明神の樹送り行事（棚倉町）・宮ノ前古墳（玉川村）	54
世界の教育は、今	—ユーゴスラビア— 小沢悌一（二本松一中）	55
羅 針 盤（裏表紙）	高等学校卒業者の進路希望	56

告知板 44～45

- (1) 定例教育委員会議事録から
- (2) 福島県の教育ハイライト
- (3) 脱スパイク運動

表紙絵

～ふくしまの名木探訪～

◎泉の一葉マツ 一原町市—

（県指定天然記念物）

その昔、泉の長者屋敷が弁慶に焼き払われたとき、弁慶はこのマツに腰を掛けて燃え盛る長者の屋敷を悠々と眺めていたという伝承があり、一名「弁慶の腰掛けマツ」とも呼ばれる。

樹令400年、樹高12.0m、胸高周囲280cmのこのマツには一葉のものが混じり、学術上貴重である。

所在地 一原町市泉字町池